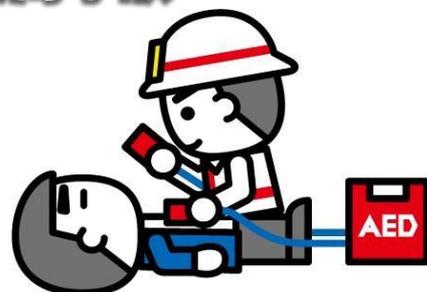


# 救命処置の手順

## ～心肺蘇生の手順とAEDの使用手順～



# ガイドライン 2020

1. 肩を軽くたたきながら声をかける



2. 反応がない、又は判断に迷う場合は、  
大声で助けを求め、119番通報とAED搬送を依頼する



3. 呼吸を確認する



4. 普段どおりの呼吸がない、又は判断に迷う場合は、  
すぐに胸骨圧迫を30回行う



5. 訓練を積み技術と意思がある場合は、  
胸骨圧迫の後、人工呼吸を2回行う



- ・人工呼吸の方法を訓練していない場合
- ・人工呼吸用マウスピース等がない場合
- ・血液や嘔吐物などにより感染危険がある場合

人工呼吸を行わず、胸骨圧迫続けます。

※ 人工呼吸用マウスピース等を使用しなくても感染危険は極めて低いといわれていますが、感染防止の観点から、人工呼吸用マウスピース等を使用したほうがより安全です。

胸骨圧迫30回と人工呼吸2回を繰り返して行います。

まず、電源を入れる。



ふたを開けると自動的に電源が入る機種もあります。

7. 電極パッドを胸に貼る



電極パッドを貼る位置は電極パッドに書かれた絵のとおり、皮膚にしっかりと貼ります。体が汗などで濡れていたら、タオル等で拭き取ってください。



※おおよそ6歳ぐらまでは、小児用電極パッドを貼ります。小児用の電極パッドがなければ、成人用の電極パッドを代用します。

8. 電気ショックの必要性は、AEDが判断する。



心電図解析中は、傷病者に触れてはいけません。

9. ショックボタンを押す

誰も傷病者に触れていないことを確認したら、点滅しているショックボタンを押します。



ショックボタン



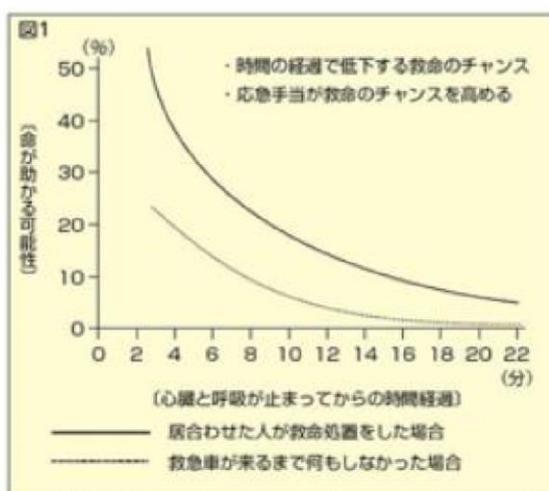
以後は、AEDの音声メッセージに従います。

心肺蘇生とAEDの手順は、教習簿に引き継ぐか、何らかの応答や目的のあるしぐさ(例えば、嫌がるなどの体動)が出現したり、普段通りの呼吸が出現するまで続けます。

## 変更点のまとめ

		改正前 (ガイドライン 2015)			改正後 (ガイドライン 2020)		
年齢区分		成人	小児	乳児	成人	小児	乳児
通報		反応がないと判断した場合、または反応があるかどうか迷った場合には直ちに大声で助けを求め、119番通報とAEDの搬送を依頼する			大きな変更点はなし。 ※「死戦期呼吸」の用語は使いません。		
心停止の判断		普段どおりの呼吸が見られない場合、またはその判断に自信が持てない場合は心停止とする。			大きな変更点なし。 ※「普段どおりの呼吸」の判断だけではなく、反応有無の判断についても指令員から助言、指導を受けられます。		
胸骨圧迫	深さ	約5cm沈むまで	胸の厚さの約1/3沈むまで		大きな変更なし ※救助者が一人の場合、スマートフォンのスピーカーモード機能を活用することで両手を自由に使い、通信指令員の指導のもと胸骨圧迫を行えます。		
	テンポ	100回～120回/分			変更点なし		
	位置	胸の真ん中 (胸骨の下半分)		乳頭を結ぶ線の少し足側	変更点なし		
	方法	両手	両手または片手	指2本	変更点なし		

## 救命の可能性と時間経過



Holmberg M et al. Effect of bystander cardiopulmonary resuscitation in out-of-hospital cardiac arrest patients in Sweden. Resuscitation 47:59-70, 2000. より、一部変更して引用

救命の可能性は時間経過とともに低下しますが、救急車が到着するまでの間、その場に居合わせた人が救命処置を行うことにより、救命の可能性が高くなります。

応急手当の方法は、さまざまな研究や検証を重ね、原則5年に1度、より良い方法へ改正されています。新たな応急手当の方法は、それまでの方法を否定するものではありません。大切なことは、目の前に倒れている人を救うために「自分ができることを行う」ことです。緊急の事態に遭遇したときに適切な応急手当ができるように、日ごろから応急手当を学び、身につけておきましょう。



## 各種救命講習について

千歳市消防署では、AEDの使用方法を含めた各種救命講習を定期的に行っています。心肺蘇生法を、いつでも勇気をもって実施できるように、救命講習を受講しましょう。日時等の詳細はお問い合わせください。

【問合せ先】千歳市東雲町4丁目1-7  
千歳市消防署救急課 電話 0123-23-3062



厚生労働省（日本救急医療財団）より「救急蘇生法の指針2020（市民用）」が公開されています。無料でダウンロードできますので、ぜひご一読下さい。

[https://qqzaidan.jp/wp-content/uploads/doc-shishin/shishin2020\\_shimin\\_hp.pdf](https://qqzaidan.jp/wp-content/uploads/doc-shishin/shishin2020_shimin_hp.pdf)